

# 平成 26 年度第 1 回水戸市立博物館協議会

日時 平成 26 年 7 月 28 日 (月)

午後 1 時 30 分から

場所 水戸市立博物館

3 階視聴覚室

1 開 会

2 任命書交付

3 教育長あいさつ

4 正副委員長の選出

5 正副委員長あいさつ

6 新任委員挨拶

7 博物館職員紹介

8 議 題

(1) 報告事項

- ・特別展「天空を翔る鳥たち—千波湖畔に生きる—」の結果報告について
- ・企画展「夏休み子どもミュージアム ふしぎふしぎ 超リアル！」の開催について

(2) 協議事項

- ・特別展「里山一人と自然がつながる未来へ—」の開催について
- ・特別展「あこがれの空へ—民間パイロットの先駆け武石浩玻—」の開催について

(3) その他

9 閉 会

## 水戸市立博物館協議会委員名簿

(任期 平成26年7月15日～平成28年7月14日)

氏名	役職等
岡田 貴子	県子ども会育成連合会専門員
小川 知二	学識経験者 元東京学芸大学教授
河原 将子	市文化振興協議会委員
桐原 幸一	茨城生物の会事務局長
小菅 次男	茨城生物の会会長
笹目 礼子	県立歴史館首席研究員
鈴木 暎一	茨城大学名誉教授
大津 亮一	市議会代表
塚原 正彦	常磐大学コミュニティ振興学部教授
小塚 のり子	県弘道館事務所史料研究業務嘱託員
大和田 栄	市学校長会代表 市立梅が丘小学校校長
藤田 雅一	県立佐和高等学校校長
藤本 陽子	学識経験者 元県近代美術館企画課長
吉川 明宏	市立大場小学校校長
和田 祐之介	市商工会議所会頭

(平成26年7月15日現在) (五十音順・敬称略)

【報告事項】

特別展「天空を翔る鳥たち—千波湖畔に生きる—」

結果報告

1. 会期

平成26年2月1日(土)～3月9日(日) 合計33日間

2. 入場者数

4,067人

(内訳)	一般	250人(一般料金入館者)
	一般(20名以上)	7人(団体料金入館者)
	招待券	1,055人
	小・中学生	1,444人
	高校生	30人
	幼児	213人
	65歳以上	982人
	障害者等	86人

3. 図録頒布数

名称	部数
天空を翔る鳥たち	102
フクロウブローチ、ストラップ	102
その他図録、関連グッズ	42

4. 関連行事の結果

1) ジョイント・ギャラリートーク(後藤俊則氏、当館学芸員)

実施日:平成26年2月8日(土)、23日(日) 各日2回

講師:後藤俊則氏(野鳥写真家)、当館学芸員

2) もっと好奇心!「千波湖畔のバードウォッチング」

実施日:平成26年2月22日(土)(中級編)

※平成26年2月15日(土)(入門編)は雪のため中止

講 師：後藤俊則氏（野鳥写真家）、仲田 立氏（茨城生物の会）  
浜口喜夫氏（ふみの会）、浜口悦子氏（ふみの会）

参加者数：36名

3) もっと好奇心！「ゴトー博士の鳥講座—鳥を極める—」

実 施 日：平成26年2月11日（火）

講 師：後藤俊則氏（野鳥写真家）

参加者数：45名

4) 三店ものがたり参加スペシャル企画

「空と風と水辺が奏でるメロディー—心を癒すボサノヴァコンサート—」

実 施 日：平成26年3月1日（土） 1日2回

演 奏 者：宮野弘紀氏、伊藤ノリコ氏、金子飛鳥氏

5) もっと好奇心！「親子で挑戦！鳥の笛作り」（講師 堤 徳郎氏）

実 施 日：平成26年3月2日（日） 1日2回

講 師：堤 徳郎氏（茨城生物の会）

参加者数：53名（午前26名、午後27名）

6) もっと好奇心！「鳥を体感してみよう！」（当館学芸員）

実 施 日：平成26年2月1日（土）、2月2日（日）、2月9日（日）

2月16日（日）、3月8日（土）、3月9日（日）

各日2回

講 師：当館学芸員

## 5. アンケート集計結果

### 1) 何によって展覧会を知りましたか

ポスター	7	雑誌・タウン誌	3
チラシ	12	テレビ・ラジオ	3
広報「水戸」	13	人から聞いて	17
インターネット	3	博物館・図書館に来てみて	6
新聞	8	その他	10

### 2) これまで博物館に来たことがありますか

よく来る	5
何度か来たことがある	26
あることは知っていたが来たことはなかった	30
あることを知らなかった	6

### 3) 回答者について

#### ○住所

水戸市	40	常陸大宮市	1
ひたちなか市	3	鉾田市	1
那珂市	4	小美玉市	1
笠間市	2	鹿嶋市	1
東海村	3	桜川市	1
日立市	5	その他市外	2
常陸太田市	1		

#### ○性別

男性 32名 女性 28名

#### ○年齢

9歳以下	3	40代	8
10代	5	50代	10
20代	5	60代	18
30代	7	70歳以上	13

### 4) 展覧会の感想、意見

内容が重複しているものについてはまとめました。() で重複数を記しました。

#### <感想>

##### ◆全体的なもの

- ・千波湖にこんなに鳥がいるとは気付きませんでした。(8)
- ・とてもすばらしいです。(7)
- ・千波湖の鳥について知る事ができて、良かった。(6)
- ・いずれもすばらしい写真ばかりで、千波湖に行って実物を見てみたくなった。(5)
- ・思った以上に見ごたえがあった。入ってすぐの剥製が「お！」という感じでした。それに、通り一遍で終われない工夫を感じました。(2)
- ・千波湖ウォーキングをしながらバードウォッチングもしています。友人から本展覧会のことを聞いて来ました。自分ではなかなか撮れない鳥たちの瞬間瞬間の姿

に出会えて嬉しくおもいました。

- ・貴重な写真や剥製、カービング 素晴らしいです。
- ・地元の身近な自然に対する見識が深まりました。
- ・最近、千波湖周辺が水鳥の楽園だと感じています。カワセミの写真撮影に興味を持って、時に散歩しており、この展示に興味がありました。
- ・野鳥が好きなものですから、さえずりを聴きながら、剥製から写真、バードカービングを見させていただいて、とても楽しい時が過ごせました。癒されました。
- ・素晴らしい写真の数々と簡潔なキャプションで鳥への興味を広げることができました。
- ・展示を見ることで、本物を見たとき、鳥の名前がわかるようになったと思う。
- ・普段見られない鳥の姿を見て、参考になりました。
- ・千波湖に毎日行っているので、とても見ていて楽しかったです。勉強になりました。
- ・実際には近くでじっくり見ることが出来ないので、写真で詳しく見ることが出来てとてもよかったです。
- ・大変面白い企画で、自然の中での鳥の生態がよく分かり、興味深く拝見しました。感動!! (3)
- ・ジョギング、散歩でよく行っている千波湖の鳥についてくわしく理解できてとてもよかったです!!
- ・大変ポピュラーな野鳥が展示されていたのでわかりやすく良かった。孫達にもぜひみせてやりたい。
- ・写真がすばらしいのと千波湖周辺に住んでいる鳥がわかって面白かった。(2)

#### ◆内容について

- ・千波湖の鳥たちに会いに行きたくなりました。バンとオオバンが違う科だということをはじめて知りました。(原文ママ) バンは大塚池で見かけますが、千波湖月池には全くいなくなっていました。(草を刈ってしまうから?)

#### <意見>

#### ◆展示について

- ・千波湖に飛来する鳥とそうでない鳥の表示がほしかったです。
- ・好文カフェに常設写真コーナーを設けてもよいのでは…と思いました。
- ・鳥の飛んでる姿を目の高さで見たかった。
- ・大変面白かったが、各鳥の鳴き方なども知りたかった。山林などで色々な鳴き声を聞くことがあるが、声と姿と名が一致しなくてわからないことがよくあるから。
- ・鳥名は漢字で表示してほしい。そうすると名の意味がよく判る。

- ・もっと（写真の）枚数がほしい。
- ・展示物の数が多すぎて少し見づらかった。
- ・展示方法をもう少しわかりやすく。
- ・できれば、オス・メスの区別を1枚ずつ書いていただければよいかと。（鳥はオス・メスで全くちがった色だったりするので）
- ・実際にはなかなか見られない鳥がいることも知ってもらわないと。
- ・見どころなどの説明があると楽しいと思います。

#### ◆内容について

- ・都市公園としての整備によって、鳥類の生活環境が脅かされるならそんなもんやめればよい。
- ・千波湖へのこだわりを強めるともっと面白くなるのかなと思いました。
- ・身近な鳥であるカラスが好きなので、カラス特集があっても良いかと思った。

#### ◆展覧会のテーマについて

- ・逆川の展示の時も来ました。身近なことが題材だと興味深いです。また、身近なことについてやって下さい。

### 5) 博物館の展示、施設、運営等への意見・希望

内容が重複しているものについてはまとめました。() で重複数を記しました。

#### ◆展示について

- ・記念スタンプを設置してほしい。
- ・図録2冊とフクロウのグッズを10個購入させていただきました。多くのグッズがあるとさらに楽しいかと思いました。(2)
- ・小学生が来ていました。とてもよいことだと思います。特に今回のように身近な鳥については、子供の興味もあります。
- ・今回の展覧会のように市民の趣味が展示物になることを知った。いい機会だった。
- ・2Fの展示物も非常によかった。(2)

#### ◆施設について

- ・駐車場が少ない、狭い、ない。(5) ・場所がわかりづらい(2)
- ・南町三丁目の交差点に大きな看板があるとよい。
- ・場所的に国道50号沿いにあればもっと頻繁に来られるのにといつも思います。
- ・施設が古いので暗く重い感じがする。
- ・施設が古くなったけれど、よく展示していると思います。

- ・膝が悪いので、エレベーターを使いたかったが、使用中とのことで使えなかった。
- ・館内の構造がわかりにくい。 ・見物しやすいです。

#### ◆運営について

- ・外部イベントも開催してほしい。(例えば、千波湖での「スポーツゴミ拾い」とかボランティア的なイベント)
- ・身近にある博物館で、地方色もあって良いところだと思いました。
- ・水戸市に博物館があることは知りませんでした。今回素晴らしい企画でした。もっと博物館の存在をPRすると良いと思います。(3)
- ・もっと市内小、中に博物館の見学をすすめてはどうか。
- ・梅まつりと同時に宣伝を！

#### 6) 今後開いてほしい展覧会

##### ◆歴史関係

- ・水戸の先人方々の展覧会を！(高菰生まれのソメイヨシノの名付け親、松村任三等)
- ・中世から近世にかけての庶民の文化 ・水戸を中心とした地域の歴史(中世史)(2)
- ・歴史に関するもの ・昔の水戸の写真展など ・柳堤のこと
- ・水戸の幕末関係(天狗党、朝井まかて「恋歌」関連)(3)
- ・水戸の今までの津波、地震の記録が残っていれば知りたい。
- ・地名に関するもの ・水浜鉄道のこと

##### ◆民俗関係

- ・古民家のミニチュア展覧会 ・水戸市内で行われている四季の行事など

##### ◆自然関係

- ・水戸市の桜、水戸市の梅、水戸市の帰化植物についての展示ができればよい。(2)
- ・森林公園やセツ洞などの自然について知りたい
- ・自然関係の展示(4) ・野生動物 ・昆虫展(3) ・卵 ・植物 ・化石
- ・鳥関係(カモ、インコ、シティバード)(3)
- ・海に関する展示 ・千波湖に関するもの(2)

##### ◆美術関係

- ・絵、書



## 【報告事項】

平成 26 年度企画展 夏休み子どもミュージアム

### 「ふしぎふしぎ 超リアル！」開催要項

#### 1. 開催趣旨

本展は、子どもたちに美術への関心を高めてもらうため、物体や光景を見たままに忠実に再現する「スーパーリアリズム」をテーマに据えて、その驚きに満ちた世界に触れる機会を提供するものである。画家・上田薫(うへだかおる、1928～)による、生卵やゼリー、水の流れなど、日常にありふれたものの一瞬の姿を極限まで忠実に描いた油彩画を展示し、絵画表現の幅広さ、美術の面白さを伝えたい。

#### 2. 会期

平成 26 年 7 月 20 日 (日) ～ 8 月 31 日 (日) 合計 38 日間  
月曜休館 ※ 7 月 21 日 (月・祝) は開館

#### 3. 会場

水戸市立博物館 3 階・4 階展示室 (水戸市大町 3 - 3 - 20)

#### 4. 入場料

無料

#### 5. 展示資料

上田薫 作 油彩画 合計 13 点

#### 6. 出版物等

ポスター, チラシ等

#### 7. 関連行事

各種ワークショップ, 絵画教室等

## 平成 26 年度夏休み子どもミュージアム「ふしぎふしぎ 超リアル！」

### 【関連行事】

#### 1. 「きらきら光るマグネットを作ろう」(終了)

内容：くるみボタンをセロファン紙等で装飾し、オリジナルマグネットを作る。

日時：平成 26 年 7 月 21 日（月・祝）11 時から／13 時 30 分から

対象：4 歳児以上 定員：各回 20 名

参加者数合計：80 名（4 歳児以上：40 名、保護者 40 名）

#### 2. 「本物そっくり！目玉焼きバッジ作り」(終了)

内容：樹脂粘土で目玉焼きの形を作り、バッジに加工する。

日時：平成 26 年 7 月 26 日（土）10 時 30 分から／13 時から

対象：小学生以上（低学年は保護者同伴） 定員：各回 10 名

参加者数合計：32 名（小学生：20 名、保護者 12 名）

#### 3. 「ぷるぷるっ！ゼリーキャンドルを作ろう」

内容：透明樹脂のろうに染色や装飾を自由に施して、オリジナルキャンドルを作る。

日時：平成 26 年 8 月 5 日（火）10 時 30 分から／13 時 30 分から

会場：水戸市立博物館 定員：2 人 1 組で、各回 6 組

対象：小学生以上とその保護者 料金：500 円（2 個セット）

※定員に達したため受付終了

#### 4. 「何のたまご!?!～親子で楽しむかたちづくり～」

内容：膨らませた風船に石こうを流し入れて固め、大きな卵型の作品を作る。

日時：平成 26 年 8 月 16 日（土）・17 日（日）各日 2 回 10 時 30 分から／13 時 30 分から

会場：水戸市立博物館 講師：飛田文<sup>とびたあや</sup>

定員：2 人 1 組で、各回 5 組 対象：小学生以上とその保護者

料金：1 人 100 円（保険料） 申込：7 月 24 日（木）9 時から電話受付

#### 5. 「お絵かきワークショップ」

内容：アクリル絵の具を使って、光やしずくを描く。

期日：平成 26 年 8 月 26 日（火）・27 日（水）各日 13 時から

会場：水戸市立博物館 講師：佐藤陽香<sup>きとうはるか</sup>（美術家）

定員：各日 20 名 対象：小学生

料金：無料 申込：7 月 31 日（木）9 時から電話受付

#### 6. 「マーブリングであそぼう！」

内容：水に彩液を浮かべて出来る模様を、ポストカードにすくい取る。

期日：平成 26 年 7 月 23・30 日、8 月 6・13・20 日（いずれも水曜日）各日 14 時～15 時

会場：3 階展示室内 料金：無料、申込不要

## 【ワークショップ等】

(1)下記のワークショップを会場内で常時行う。

- ・風船たまご作り
- ・モビール作り
- ・きらきら風車作り
- ・ぬりえ

(2)その他

- ・ふしぎクイズ
- ・ふしぎパズル
- ・シャボン玉であそぼう（3階展示室内にシャボン玉装置を設置）

## 【協議事項】

### 特別展「里山一人と自然がつながる未来へ」開催要綱（案）

#### 1 開催趣旨

人が農耕や採集を通じて自然と関わって形成された「里山」は、集落・農耕地・水路・ため池・樹林・草原といった多様な要素を含む複合的な空間です。そこは人が適度に手を加えることによって維持され、多くの生き物が生息する場所でもありました。

しかし、人の手が入らなくなったことで、現在「里山」環境は失われつつあります。

本展覧会では、「里山」を生き物の視点から見つめなおします。そして、私たちが自然とどのように向き合っていくのかを考える機会としたいと思います。

#### 2 会 期

平成26年10月13日（月）～11月16日（日） 32日間

休館日 月曜日（ただし10月13日と11月3日の祝日は開館）

#### 3 会 場

水戸市立博物館4・3階展示室

#### 4 協 力

NPO 環～WA

#### 5 入 場 料

一般200円（20名以上の団体料金150円）

高校生以下、65歳以上の方、障害者手帳及び療育手帳所持者とその付き添いの方1名は無料

11月13日（木）茨城県民の日は無料

#### 6 展示資料

- ・里山について（パネル・写真によって里山という環境を紹介）
- ・里山の生き物（水戸市西部地域の里山に生息する生き物を写真や剥製標本で紹介する）
- ・人のくらしと里山（これまでの人と里山との関わりを昔の道具から紹介）
- ・これからの里山（里山再生の試みや里山の新たな資源を紹介）

## 7 出版物

ポスター、チラシ、パンフレット

## 8 関連行事

### ・「ギャラリートーク」

日時：2014年10月18日（土）、11月15日（土） 両日とも11時・14時の2回

※11月15日（土）14時にスペシャルゲスト平澤文子氏（NPO 環～WA）

会場：展示室

無料（入場券が必要となります）

### ・自然観察会「秋の植物を探しに行こう！」

日時：平成26年10月26日（日） 9時30分～12時

会場：水戸市森林公園

定員：30名

参加費：1人200円（保険料等）

講師：木村義明氏（茨城生物の会）

申込：平成26年10月7日（火）9時から電話受付

### ・「森のお話&マリンバコンサート」

里山のお話と素敵なマリンバの演奏を楽しみます。

講師：平澤文子氏・大和幸生氏（NPO 環～WA）

演奏：アンサンブル・マレット

那須律子氏・小田もゆる氏・方波見智子氏

日時：平成26年11月1日（土） 14時～16時30分

会場：3階展示室

入場無料

### ・「身近なものが大変身！ my 万華鏡を作ろう！」

子どもでも簡単にできる万華鏡作りに挑戦します。

日時：平成26年11月2日（日） 10時～、14時～

会場：3階視聴覚室

定員：各回30名（小学3年生以下は父兄同伴）

参加費：1人300円（材料費等）

講師：堤 徳郎氏（茨城生物の会）

申込：平成26年10月9日（木）9時から電話受付

・「草花のふしぎ発見教室」

草花を使った楽しい実験を行います。

日時：平成26年11月3日（月） 10時～

会場：3階視聴覚室

定員：20名（小学3年生以下は父兄同伴）

参加費：無料

講師：浜口喜夫氏（ふみの会）

申込：平成26年10月17日（金）9時から電話受付

・「秋の休日に里山を歩こう！」

里山を歩き、森ごはんを味わうことで心身をリフレッシュしましょう。

日時：平成26年11月8日（土） 8時30分～15時30分

会場：茨城町小幡の里山（博物館に集合後、バスで移動します）

定員：20名（小学生以下は父兄同伴）

参加費：18歳以上 1100円、中高生 600円、小学生以下 100円

（食事代・保険料含）

講師：平澤文子氏（NPO 環～WA）

申込：平成26年10月22日（水）9時から電話受付

※土日祝日はキッズワークショップも開催。

## 【協議事項】

### 特別展「あこがれの空へー民間パイロットの先駆け・武石浩玻ー」開催要綱（案）

#### 1 開催趣旨

今からおよそ一世紀前、空を飛ぶことへのあこがれを実践へと移し、大いなる冒険心を持って挑戦した青年たちがいました。その中の一人に、茨城県尋常中学校（現・水戸第一高等学校）を卒業し、渡米して飛行家を志した武石浩玻（1884～1913）がいます。

武石は、アメリカでパイロットの資格を取り、大正2（1913）年、カーチス社製の複葉機を携えて日本に帰国しました。そして、新聞社主催の都市間連絡飛行に挑みます。1日目は大成功で、武石は民間飛行家として最初に日本の空を飛んだ人物として喝采を浴びました。しかし、二日目の飛行で着陸直前に墜落、28才の短い生涯を終えました。

展覧会では、空を夢見る若者たちのあこがれであり、日本航空界の先駆けとなった武石浩玻の功績や人となりや、やはり民間パイロットとなった、同窓の先輩、海野幾之助らとともに紹介します。

#### 2 会期

平成27年2月7日（土）～3月15日（日）32日間  
月曜休館・開館時間：9時30分～16時45分

#### 3 会場

水戸市立博物館4階展示室（〒310-0062 水戸市大町3-3-20 TEL029-226-6521）

#### 4 入場料

一般200円（20名以上の団体150円）高校生以下、65歳以上、障害者手帳・療育手所持者と付き添い1名は無料。

2/27（金）→3/1（日）は「三店ものがたり」参加に伴い、入場無料。

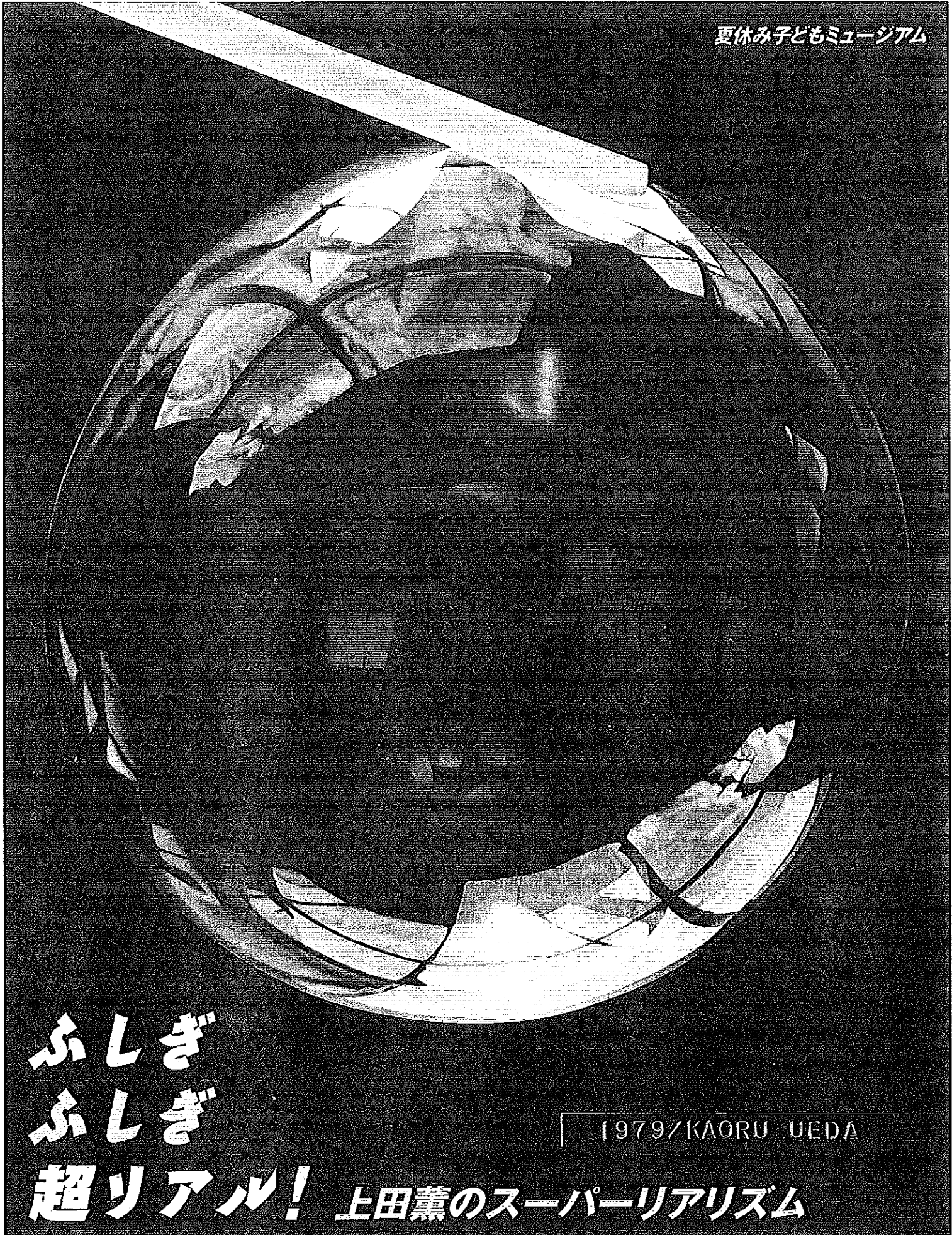
種々割引有り。

#### 5 出品予定資料

- ・都市間連絡飛行で武石浩玻が操縦していた「白鳩」の操縦桿（ハンドル）、車輪
- ・武石浩玻の日記、書簡、写真、著書等
- ・海野幾之助撮影の写真（浩玻関係、移民関係、幾之助関係）
- ・黎明期の飛行機模型

#### 6 関連行事

会期中、種々関連行事を実施します。



ふしぎ  
ふしぎ

1979/KAORU UEDA

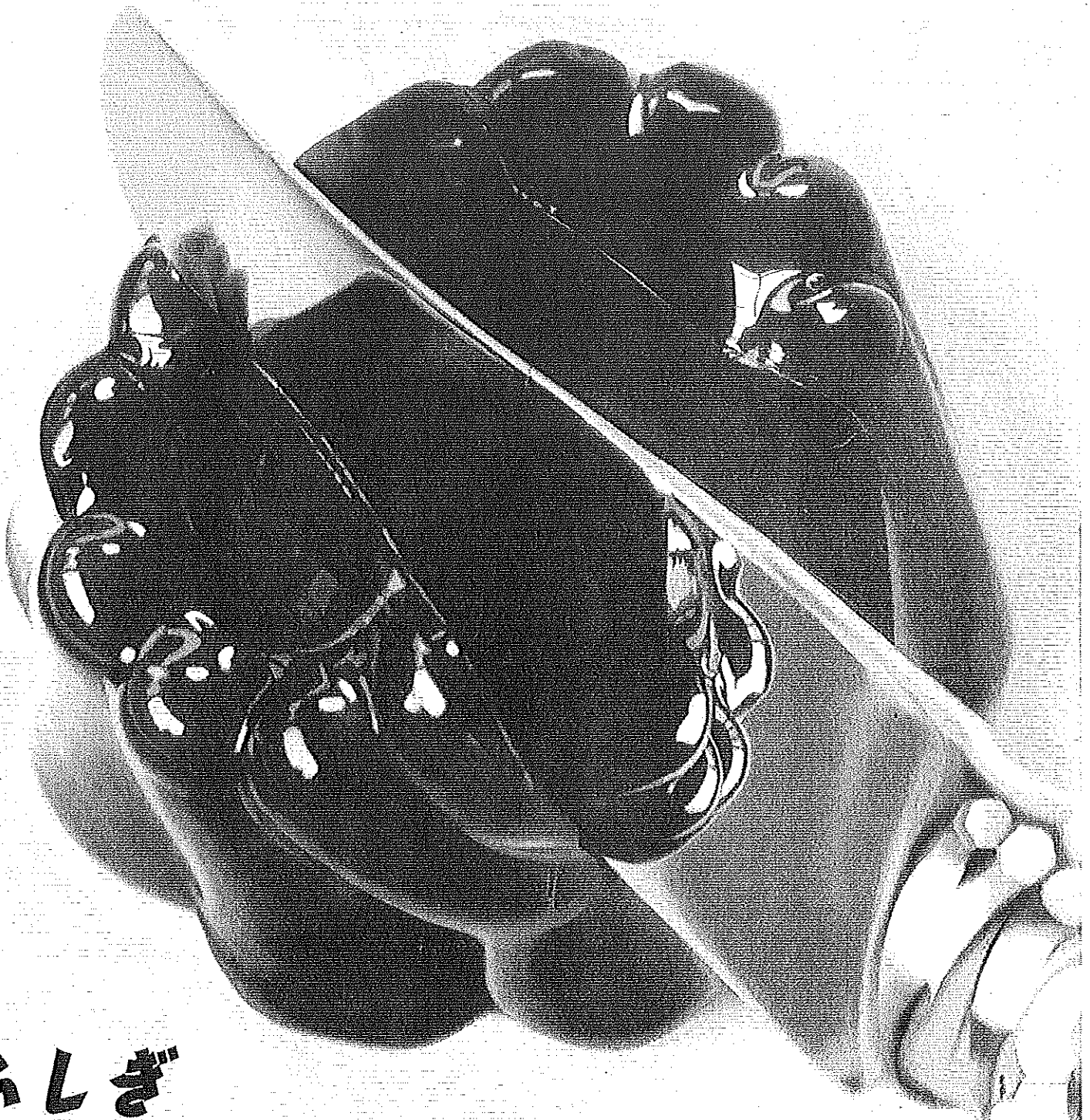
超リアル! 上田薫のスーパーリアリズム

2014年7月20日【日】—→8月31日【日】 開館時間=9:30—16:45 休館日=月曜日(7月21日は開館)

主催=水戸市立博物館  
入場料=無料

水戸市立博物館 〒310-0062 水戸市大町3-3-20 Tel.029-226-6521 Fax.029-226-6549





ふしぎ  
ふしぎ

**超リアル!** 上田薫のスーパーリアリズム

2014年7月20日【日】—→8月31日【日】 開館時間=9:30-16:45 休館日=月曜日(7月21日は開館)

主催=水戸市立博物館  
入場料=無料

水戸市立博物館 〒310-0062 水戸市大町3-3-20 Tel.029-226-6521 Fax.029-226-6549  
<http://citymuseum.miyagi.jp/>

**ふしぎ ふしぎ 超リアル!  
上田薫のスーパーリアリズム**

**「本当に絵なの?!」**

とびっきり大きく描かれているのは、ゼリー、なまたまご、シャボン玉…。  
色も形も、キラキラした光も、まるで写真みたい。でも、これは《絵》なのです。  
「どんな味のゼリーかしら?」「なまたまごはどうなるのかな〜?」「どうやって描いたんだろう?」  
なんだかふしぎな感覚、ワクワクします!  
この夏、博物館に集まる《上田薫のビッグで超リアルな絵》を思いぎり楽しもう!!

◎関連行事

「きらきら光るマグネットを作ろう」

期日:2014年7月21日(月・祝)

会場:水戸市立博物館

時間:11時から/13時30分から

定員:各回20名

対象:4歳児以上

料金:1人100円

申込:7月6日(日)9時から電話受付

「本物そっくり! 目玉焼きバッジ作り」

期日:2014年7月26日(土)

会場:水戸市立博物館

時間:10時30分から/13時から

定員:各回10名

対象:小学生以上(低学年は保護者同伴)

料金:1人100円

申込:7月10日(木)9時から電話受付

「ぶるぶるっ! ゼリーキャンドルを作ろう」

期日:2014年8月5日(火)

会場:水戸市立博物館

時間:10時30分から/13時30分から

定員:2人1組で、各回6組

対象:小学生以上とその保護者

料金:500円(2個セット)

申込:7月17日(木)9時から電話受付

「何のたまご!?!〜親子で楽しむかたちづくり〜」

期日:2014年8月16日(土)・17日(日)

会場:水戸市立博物館

講師:飛田 文

時間:各日2回 10時30分から/13時30分から

定員:2人1組で、各回5組

対象:小学生以上とその保護者

料金:1人100円

申込:7月24日(木)9時から電話受付

「お絵かきワークショップ」

期日:2014年8月26日(火)・27日(水)

会場:水戸市立博物館

講師:佐藤 陽香(美術家)

時間:各日13時から

定員:各日20名

対象:小学生

料金:無料

申込:7月31日(木)9時から電話受付

※上記の行事はいずれも定員になり次第締切。

申込及び詳細は水戸市立博物館(Tel.029-226-6521)へ。

「マーブリングであそぼう!」

期日:2014年7月23日・30日、

8月6日・13日・20日(いずれも水曜日)

会場:展示室内

時間:各日14時~15時

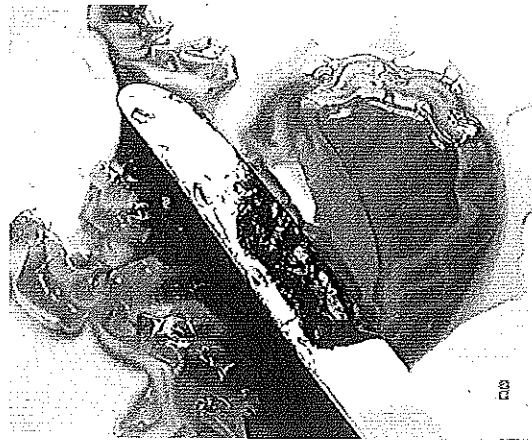
料金:無料、申込不要

その他、会場内で行える簡単なワークショップもあります。

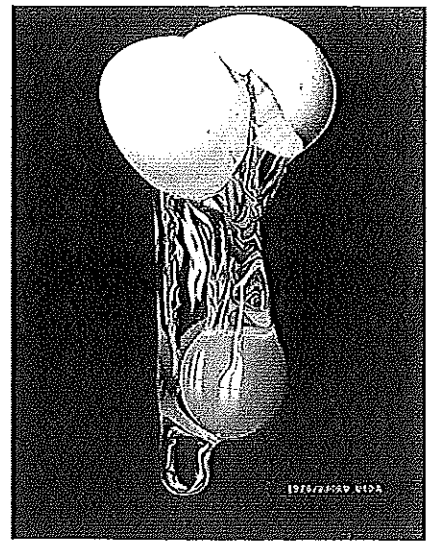
交通案内

JRバスで/JR水戸駅から大工町方面行きバスで南町3丁目下車、常陸太田方面へ徒歩10分  
お車で/常磐自動車道水戸インターまたは那珂那インターより水戸方面へ20分  
駐車場(約20台(無料)、満車場合は水戸芸術館駐車場(有料)等をご利用ください。]

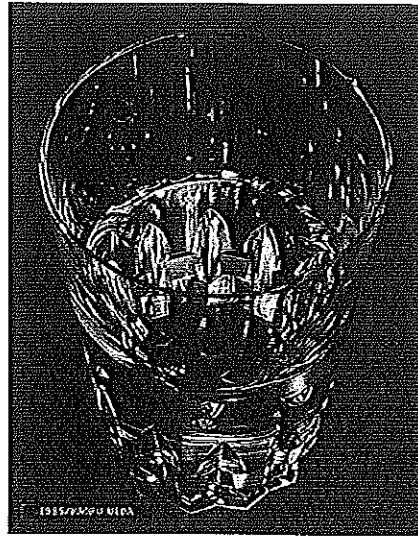
水戸市立博物館 〒310-0082 水戸市大町3-3-20 Tel.029-226-6521



「ゼリーにナイフC」1989年/日立市郷土博物館蔵



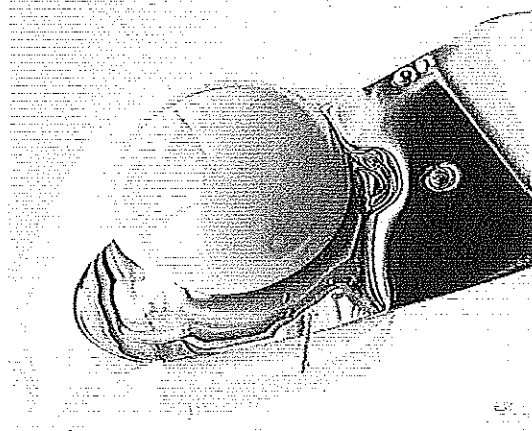
「なま玉子E」1976年/株式会社常陸銀行蔵



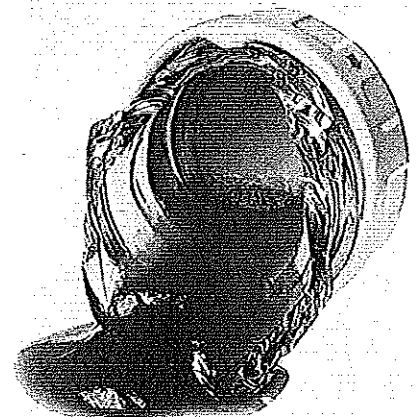
「コップの水J」1985年



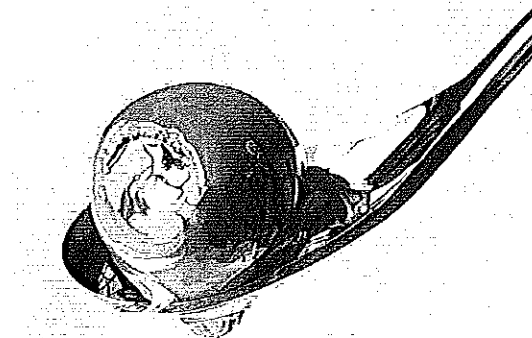
「玉子の殻D」1991年



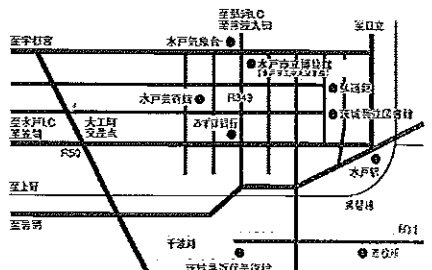
「なま玉子R」1988年



「壊れたピンD」1983年



「スプーンのオリーブ」1975年

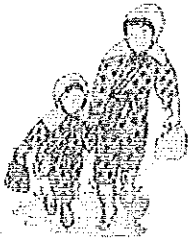


# 「わたしは戦争を忘れない」

親子で聞こう！ 戦争のお話し

せんそう きおく  
「戦争の記憶」を忘れないで！

この夏休み、親子で戦争時代の体験談に耳をかたむけましょう。



日時：8月2日(金)\*水戸空襲の日 ◆ 8月15日(金)\*終戦記念日

午前10時~12時 **入場無料** 空襲や戦争中の実体験をお話しいただきます。

場所：水戸市立博物館2階展示室 (水戸市大町3-3-20 Tel.029-226-6521)

<すいとん> 試食！

「すいとん」は、戦中、戦後に、  
家庭でよく食べられました。



お話しを聞いた子どもたちにプレゼントあり!!



ごいっしょに  
はくばつかん4階・3階展示室

夏休み子どもミュージアム 2014

「**あそび** **超リアル**」を開催します。

会期☆ 7月20日(日)~8月31日(日) 月曜休館 開館時間☆ 9:30~16:45

と〜っても大きくて、写真みたいに「リアル」な「絵」

ふしぎな世界がみんなをまってるよ！

ワークショップや絵かき、ショップやワークショップなど楽しいイベントもいっぱい！



# 2014年度 水戸市立博物館年間スケジュール

展覧会

教育普及・催し

「季節の行事」の展示

4月 常設展（～5/25）

民俗：昭和の暮らし

歴史：水戸藩の殿様たち／あなたは「水戸空襲」を知っていますか？

自然：水戸森林公園の生き物／鳥の巣 何でできている？

逆川のいきもの／じっくり見てみようアンモナイト

美術1：「白牙会の作家たち」「江戸絵画の至宝③東臯心越」

○らんまんの春 花に酔う  
（～4/13）

○端午の節句（4/15～5/25）



5月

常設展展示替えと資料燻蒸のため休館  
（5/26～6/13）

6月

**26年度常設展オープン（6/14）**  
 民俗・歴史・自然・美術の4部門

○七夕の節句（6/14～7/6）



7月

**夏休み子どもミュージアム**  
**「ふしぎふしぎ 超リアル！」**  
 （7/20～8/31）

◆オリジナルマグネット作り（7/21）

◆目玉焼きバッジ作り（7/26）

○がんばれ高校球児たち  
（7/8～8/24）

8月

◆ゼリーキャンドル作り（8/5）

◆風船たまご作り（8/16・17）

◆夏休み絵画教室（8/26・27）

◆私は戦争を忘れない（8/2・8/15）

**び～すプロジェクト**

スタンプラリー（8/1～8/31）

パイプオルガンコンサート（8/16）

◆昆虫観察会（8/3）

ライブハウスで戦争体験を語る（未定）


◆夏休みかえっこ（8/10）

○重陽の節句（8/26～9/28）

9月

常設展示・美術3（9/10～9/28）



	展覧会	教育普及・催し	「季節の行事」の展示
10月	特別展「 <b>墨山一人と自然がつながる未来へ</b> 」 (10/13~11/16)	◆植物観察会 (10/26) ◆みと歴史講座「石河明善日記」から 水戸藩幕末史の一片① (10/19)・② (10/25)	○癒しのあかり (9/30~11/9)
11月	企画展「蒸気機関車C61激走!」(4階) (11/28~1/18) 常設展示・美術4 (3階) (11/28~1/18)		○師走点描・縁起物 (11/11~12/21)
12月		◆クリスマスかえっこ (12/14) ◆私たちの郷土展 (12/24~1/18)	○初春を寿ぐ (12/24~1/11)
1月			○桃の節句 (1/20~3/1)
2月	特別展「 <b>あこがれの空へー民間パイロットの先駆け武石浩玻ー</b> 」 (2/7~3/15)		
	◆小学生の見学・体験講座		
3月	常設展示・美術5 (3/24~5/末)		○らんまんの春 花に酔う (3/10~4/12)

街なか協働企画(地域連携・協働事業)

○お雑様 ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸 2015年2/上旬~3/3

○三店ものがたり 2015年2/27~3/1(予定)

○ぴ〜すプロジェクト 平和を考える月間 8/1~8/31 市立博物館・平和記念館・水戸芸術館

水戸市立博物館:水戸市大町3-3-20 TEL029-226-6521Fax029-226-6549 <http://shihaku1.hs.plala.or.jp/>